

NEWS RELEASE

2019-10

2019.12.04



-洛西口～桂駅間プロジェクト-

「^{トート}TauT 阪急洛西口」第2期エリアの出店店舗が決定

～2020年1月末～2月初旬 新たに3店舗が開業します～



第2期エリアの外観イメージ

阪急電鉄は、「^{トート}TauT阪急洛西口」の第2期エリア（洛西口駅南側・東向日駅方面）に出店する3店舗を決定しましたので、お知らせします。

今回開業する第2期エリアでは、洛西口駅の利便性向上につながる業態・店舗を誘致しました。これにより、さらに多くの方々が駅に集まることで、地域の更なる活性化を図ってまいります。

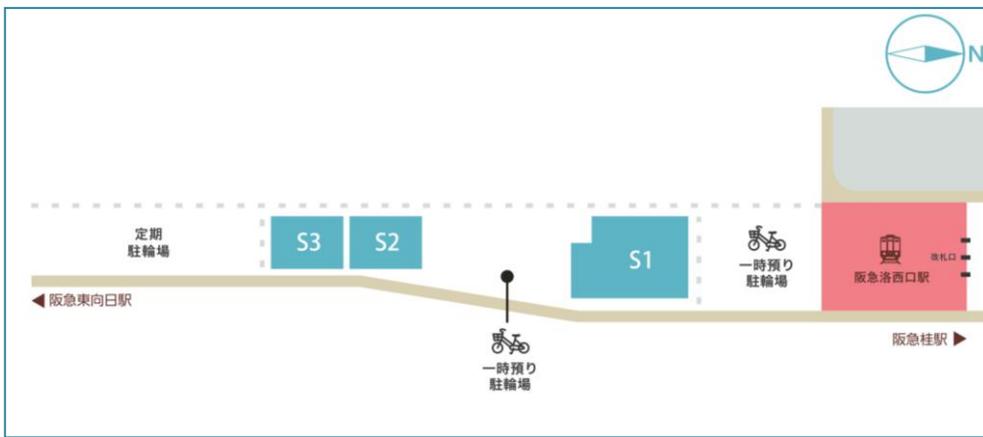
今後は2020年度末頃の全体開業を目指して第3期エリアの開発を進め、地方公共団体をはじめ、周辺の学校・団体・企業等、地域の関係者との連携を図りながら、“ヒトとヒトをつなぐ”京都の新しいまちづくりにつながるエリアの実現に向けて取り組んでまいります。

第2期エリアの出店店舗の詳細は、次ページのとおりです。

トート
「TauT阪急洛西口」第2期エリアの店舗について

トート
「TauT阪急洛西口」第2期エリアの店舗一覧

区画	店名	業態	会社名
S1	フレスコ	スーパーマーケット	株式会社ハートフレンド
S2	スクールIE	学習塾	株式会社シティビルサービス
S3	エイトアニマルクリニック	動物クリニック・トリミングサロン	株式会社Rumen



トート
「TauT阪急洛西口」第2期エリアの区画図



トート
「TauT阪急洛西口」開発エリアの位置図

トート
「TauT阪急洛西口」第2期エリアの計画概要について

- 計画地 京都府向日市寺戸町正田5-2ほか
- 敷地面積 約1,933㎡（高架下全体の敷地面積は約11,200㎡）
- 延床面積 約697㎡
- 構造・階数 鉄骨造・地上1階
- 開業予定 2020年1月末～2月初旬
- 設計・監理 阪急設計コンサルタント株式会社
- 施工 株式会社中蔵

トート
「TauT阪急洛西口」について

「TauT阪急洛西口」は、阪急京都線・洛西口駅付近の連続立体交差化事業（鉄道高架化）により生み出された総延長約1km、敷地面積約11,200㎡の高架下空間で、街の魅力を高め、「訪れたい」「新たに住みたい」「将来にわたって住み続けたい」と思っただけのエリアを目指して順次開発を進めており、2018年10月に第1期エリアを開業しました。

■ 開発コンセプト

『行きたい 住みたい KYOTO 洛西口 ～ヒトとヒトをつなぐ エキはマチの縁側（えんがわ）～』



以上

【ニュースリリース配信先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、京都市政記者クラブ、京都経済記者クラブ